

ほうでえ～

ありゃ～のう

周防大島町の話題



▲テープカットの様子

▶ 選果の様子



山口大島みかんを出荷しました

平成26年産山口大島みかんの初荷出發式が9月24日、久賀のJA山口大島柑橘選果場で行われました。
今年8月に入り天候が悪化し、例年より降水量が多く、農作物にとって大きな損害を受けましたが、生産者の高品質対策に向けた生産努力と、9月に入り天候が回復したため、食味のよいみかんに仕上がっています。
式典に続いて、テープカットとくす玉割で初荷を祝い、拍手に送られて極早生みかんを積み込んだトラックが県内の市場に向けて出発。山口大島みかんとして店頭に並びます。

小児救急講演会

▶ 講演会の様子



9月5日、県大島防災センターにおいて、講師に周東総合病院小児科部長の元山将先生をお招きし、小児救急講演会が開催されました。
元山先生は「発熱は緊急受診の適応ではなく、呼吸、意識状態、水分摂取等に問題があれば、緊急受診してください。」と救急車を呼ぶ時機などについて、説明されました。

協定を締結しました

9月17日、大島庁舎において「災害時における防災協力に関する協定」の調印式が行われました。
調印式では周防大島電気工事協会会長の山崎嗣彦さんと椎木町長が協定書を取り交わしました。今回の協定により地震、津波および風水害等の災害が発生した場合、町は周防大島電気工事協会に対して発電機の応援出動等を要請することができま

